景 気 動 向 指 数 速 報 か ら の 改 訂 状 況 (令和 5 (2023) 年 6 月分)

令 和 5 (2023) 年 8 月 28 日 経 済 社 会 総 合 研 究 所 景 気 統 計 部

	6月分CI(令和	2(2020)年=100)
	速報	改訂
先行指数	108. 9	108. 9
一致指数	115. 2	115. 1
遅行指数	107. 3	107. 3

	3 か月後方移動平均値								
	速報 改訂								
先行指数	108. 7	108. 7							
一致指数	114. 6	114. 5							
遅行指数	106. 6	106. 7							

	7 か月後方移動平均値								
	速報 改訂								
先行指数	108. 6	108. 6							
一致指数	113. 9	113. 8							
遅行指数	105. 6	105. 7							

	前月差(7	前月差(ポイント)								
	速報 改訂									
先行指数	-0. 2	-0. 2								
一致指数	0. 9	0.8								
遅行指数	0. 4	0. 1								

	3か月後方移動平均値の前月差(ポイント)								
	速報 改訂								
先行指数	0. 30	0. 30							
一致指数	0. 37	0. 33							
遅行指数	0. 77	0. 77							

	7か月後方移動平均値の前月差(ポイント)							
	速報 改訂							
先行指数	-0. 10	-0. 10						
一致指数	0. 20	0. 18						
遅行指数	0. 38	0. 38						

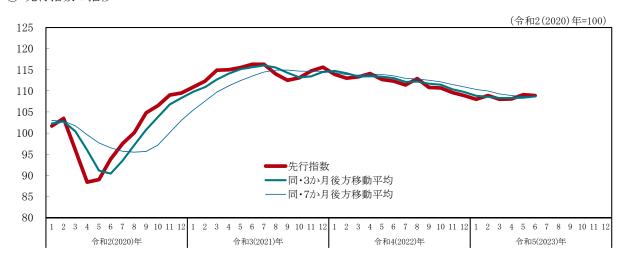
基調判断:景気動向指数(CI一致指数)は、改善を示している。

(注) 景気動向指数<速報>から<改訂>に伴う個別系列の変更は、最終頁を参照。

令和5(2023)年7月分速報の公表は令和5(2023)年9月7日(木)の予定です。

1. C I 先行指数の動向

① 先行指数の推移



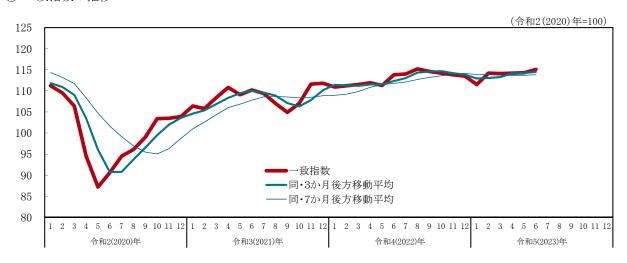
② 先行指数採用系列の寄与度

		令和5(2023)	年				
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
CI先行指数		108.0	108. 9	108.0	108. 1	109. 1	108.9
	前月差(ポイント)	-0.9	0.9	-0.9	0.1	1.0	-0.2
L1 最終需要財在庫率指数	前月差	3.9	-2. 2	1.3	5. 7	2. 2	0.4
	寄与度(逆サイクル)	-0.50	0.30	-0. 16	-0.54	-0.28	-0.02
L2 鉱工業用生産財在庫率指数	前月差	2. 1	-1.3	3. 2	-1.0	-1.0	-0.3
	寄与度(逆サイクル)	-0.30	0. 29	-0.48	0.26	0.26	0.13
L3 新規求人数(除学卒)	前月比伸び率(%)	1.8	-0.4	-4. 6	1.5	0.6	-2.8
	寄与度	0.17	-0.08	-0.59	0.17	0.04	-0.41
L4 実質機械受注(製造業)	前月比伸び率(%)	-2. 7	10.0	-2.8	-3. 7	2.7	1.6
	寄与度	-0.08	0.31	-0.09	-0.13	0.10	0.06
L5 新設住宅着工床面積	前月比伸び率(%)	6. 4	-1.9	-3.0	-9.2	9.9	-2.6
	寄与度	0.40	-0. 11	-0.18	-0.63	0.68	-0.16
L6 消費者態度指数	前月差	0.3	0.0	2.6	1.5	0.6	0.2
	寄与度	0.14	0.04	0.58	0.56	0.24	0.09
L7 日経商品指数(42種総合)	前月比伸び率(%)	0.7	0.6	0.0	-0.3	-0.4	0.9
	寄与度	0.04	0.02	-0.10	-0. 17	-0.18	0.08
L8 マネーストック(M2)(前年同月比)	前月差	-0.2	-0. 1	-0. 1	0.1	0.0	0.0
	寄与度	-0. 15	-0.07	-0.07	0.11	0.02	0.02
L9 東証株価指数	前月比伸び率(%)	-0.5	3. 1	0.2	1.4	5. 4	6. 1
The state of the life of the life of the last of the l	寄与度	-0. 03	0.18	0.00	0.08	0.34	0.38
L10 投資環境指数(製造業)	前月差	-0. 32	-0. 26	-0.06			
	寄与度	-0. 34	-0. 27	-0.05			
L11 中小企業売上げ見通しD I	前月差	-1.8	4. 5	6. 3	6. 4	-0.8	-5.5
7/ 1/6/1/ 2 20 12 /2	寄与度	-0.10	0. 27	0.38	0.41	-0.06	-0.37
一致指数トレンド成分	eta la ric	0.10				0.05	0.05
	寄与度	-0.12	-0.06	-0.07	-0.08	-0.07	-0.05
		11-					
3か月後方移動平均		108.8	108.6	108. 3	108. 3	108.4	108. 7
	前月差(ポイント)	-0.90	-0.23	-0.30	0.03	0.07	0.30
7か月後方移動平均		110.3	110.0	109.3	108.9	108.7	108.6
	前月差(ポイント)	-0.61	-0.36	-0.70	-0.38	-0. 23	-0.10

⁽注) 逆サイクルとは、指数の上昇、下降が景気の動きと反対になることをいう。「L1 最終需要財在庫率指数」及び「L2 鉱工業用生産財在庫率指数」は逆サイクルとなっており、したがって、指数の前月差がプラスになれば、C I 先行指数に対する寄与度のマイナス要因となり、逆に前月差がマイナスになれば、プラス要因になる。

2. C I 一致指数の動向

① 一致指数の推移



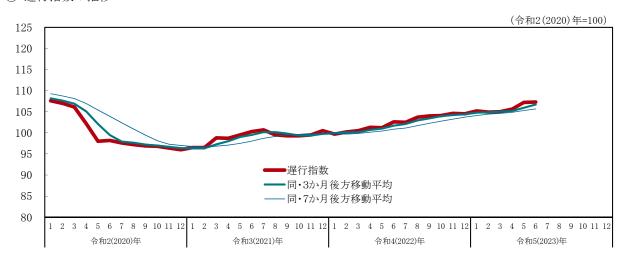
② 一致指数採用系列の寄与度

		令和5(2023))年				
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
CI一致指数		111.5	114. 2	114. 1	114. 2	114. 3	115. 1
	前月差(ポイント)	-2.0	2.7	-0.1	0.1	0.1	0.8
C1 生産指数(鉱工業)	前月比伸び率(%)	-3. 9	3. 7	0.3	0.7	-2.2	2.4
	寄与度	-0.44	0.51	0.04	0.11	-0.27	0.38
C2 鉱工業用生産財出荷指数	前月比伸び率(%)	-2.8	4.6	-0.4	0.4	-1.4	2. 5
	寄与度	-0.40	0.58	-0.05	0.07	-0.21	0.39
C3 耐久消費財出荷指数	前月比伸び率(%)	-1.0	5.0	7. 1	0.1	2.0	0.9
	寄与度	-0.07	0.34	0.44	0.01	0.16	0.08
C4 労働投入量指数(調査産業計)	前月比伸び率(%)	-0. 7	1.3	0.5	-0.6	2.7	-0.2
	寄与度	-0.09	0. 17	0.07	-0.08	0.41	-0.03
C5 投資財出荷指数(除輸送機械)	前月比伸び率(%)	-7.8	5.4	-1.3	0.5	1. 1	0.3
	寄与度	-0.61	0.53	-0.13	0.05	0.12	0.03
C6 商業販売額(小売業)(前年同月比)	前月差	1.2	2.3	-0.4	-1.8	0.7	-0.2
	寄与度	0.13	0. 24	-0.04	-0. 21	0.08	-0.02
C7 商業販売額(卸売業)(前年同月比)	前月差	-2.4	1.2	-1.6	-1.5	1.8	-3.0
	寄与度	-0. 19	0.09	-0.12	-0.13	0.15	-0. 26
C8 営業利益(全産業)	前月比伸び率(%)	0.5	0.5	0.5			
	寄与度	0.05	0.05	0.06	0.00	0.00	-0.00
C9 有効求人倍率(除学卒)	前月差	-0.01	-0.01	-0.02	0.00	-0.01	-0. 01
The second second	寄与度	-0.11	-0.11	-0. 25	0.03	-0. 12	-0. 11
C10 輸出数量指数	前月比伸び率(%)	-2.7	2.6	-0.7	2.3	-2.0	3. 3
	寄与度	-0.28	0. 26	-0.08	0.25	-0. 23	0.37
		1					
3か月後方移動平均	V = V (V)	112. 9	113. 1	113. 3	114. 2	114. 2	114. 5
	前月差(ポイント)	-0.90	0.14	0. 20	0.90	0.03	0.33
7か月後方移動平均		113.8	113.9	113. 7	113. 6	113. 7	113.8
	前月差(ポイント)	-0.33	0.03	-0.16	-0.06	0.02	0.18

⁽注) C I はトレンド(長期的趨勢)と、トレンド周りの変化を合成し作成されるが、トレンドの計算に当たっては、現時点で未発表の系列(前月比伸び率(%)又は前月差が未記入である系列)についても、過去のデータから算出(60か月から欠落月数を引いた後方移動平均)した長期的傾向(トレンド成分)を使用している。そのため、現時点で未発表の系列にもトレンドによる寄与度を表示している。

3. C I 遅行指数の動向

① 遅行指数の推移



② 遅行指数採用系列の寄与度

		令和5(2023)	年				
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
CI遅行指数		105. 2	104. 9	105.0	105.6	107.2	107.3
	前月差(ポイント)	0.7	-0.3	0.1	0.6	1.6	0.1
Lg1 第 3 次産業活動指数	前月比伸び率(%)	-2.3	0.1	3. 7	-1.8	3.0	-0.2
(対事業所サービス業)	寄与度	-0. 27	0.02	0.42	-0.26	0.46	-0.02
Lg2 常用雇用指数(調査産業計)	前月差	0.9	0.0	0.0	0.1	0. 1	-0.2
(前年同月比)	寄与度	0. 59	0.02	0.01	0.13	0.13	-0.23
Lg3 実質法人企業設備投資(全産業)	前月比伸び率(%)	0.9	0.9	0. 9			
	寄与度	0.13	0.12	0.12			
Lg4 家計消費支出(勤労者世帯、名目)	前月差	2. 5	-0.6	-5.8	-1.8	1.9	0.3
(前年同月比)	寄与度	0.13	-0.05	-0.33	-0.12	0.11	0.01
Lg5 法人税収入	前月比伸び率(%)	-4. 2	-1. 1	-0. 7	-7.1	-0.6	4.6
	寄与度	-0.12	-0.01	-0.00	-0. 24	0.01	0.19
Lg6 完全失業率	前月差	-0.06	0.18	0.21	-0.22	-0.04	-0.07
	寄与度(逆サイクル)	0.10	-0.31	-0.36	0.44	0.09	0.14
Lg7 きまって支給する給与(製造業、名目)	前月比伸び率(%)	0.6	-0.1	0.5	0.2	1.5	0.2
	寄与度	0.28	-0.05	0.23	0.10	0.54	0.09
Lg8 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)	前月差	0.2	-1.1	0.0	0.3	-0.2	0.1
(前年同月比)	寄与度	0.17	-0.47	-0.03	0.31	-0.28	0.08
Lg9 最終需要財在庫指数	前月比伸び率(%)	-1. 9	3. 5	1. 3	2.4	5.5	-1.1
	寄与度	-0.20	0.40	0.16	0.30	0.62	-0.14
一致指数トレンド成分							
	寄与度	-0.11	-0.06	-0.06	-0.08	-0.07	-0.05
3か月後方移動平均		104.8	104. 9	105.0	105. 2	105. 9	106.7
	前月差(ポイント)	0.37	0.10	0.16	0.14	0.76	0.77
7か月後方移動平均		104. 1	104. 4	104.6	104.8	105.3	105.7
	前月差(ポイント)	0.38	0.34	0.18	0.23	0.45	0.38

⁽注1) 「Lg5 法人税収入」には還付金が含まれている。

⁽注2) 逆サイクルとは、指数の上昇、下降が景気の動きと反対になることをいう。「Lg6 完全失業率」は逆サイクルとなっており、したがって、指数の前月差がプラスになれば、CI遅行指数に対する寄与度のマイナス要因となり、逆に前月差がマイナスになれば、プラス要因になる。

個別系列の数値

	系 列 名		単位	令和4(2	2022)年			令和5(2	2023)年		
				11	12	1	2	3	4	5	6
	1	最終需要財在庫率指数(逆サイクル)	2020年=100	92. 5	92. 6	96. 5	94. 3	95. 6	101. 3	103. 5	103. 9
	2	鉱工業用生産財在庫率指数(逆サイクル)	2020年=100	104. 3	106.5	108.6	107. 3	110. 5	109.5	108. 5	108. 2
先	3	新規求人数(除学卒)	人	886, 297	884, 036	899, 870	896, 427	855, 559	868, 555	873, 355	849, 011
	4	実質機械受注(製造業)	百万円	378, 371	388, 125	377, 551	415, 448	403, 911	389, 036	399, 470	406, 056
 	5	新設住宅着工床面積	∓ m²	5, 589	5, 524	5, 877	5, 764	5, 591	5, 078	5, 583	5, 438
行	6	消費者態度指数		29. 7	31.0	31.3	31. 3	33. 9	35. 4	36. 0	36. 2
	7	日経商品指数(42種総合)	1970年=100	250. 600	249. 807	251. 605	253. 175	253. 199	252. 465	251. 557	253. 798
系	8	マネーストック(M2)(前年同月比)	%	3. 1	2. 9	2. 7	2. 6	2. 5	2. 6	2. 6	2. 6
"	9	東証株価指数		1967. 73	1934. 71	1925. 82	1985. 51	1989. 46	2016. 47	2125. 76	2255. 94
	10	投資環境指数(製造業)		3. 94	3. 69	3. 37	3. 11	3. 05			
列	ı	総資本営業利益率(製造業)	%	4. 19	4. 10	3. 86	3. 61	3. 37			
		新発10年物国債利回り	%	0. 25	0. 41	0. 49	0. 50	0. 32	0. 39	0. 43	0. 40
	11	中小企業売上げ見通しDI		-4. 0	-4. 4	-6. 2	-1. 7	4. 6	11.0	10. 2	4. 7

		系 列 名	単位	令和4(2022)年		令和5(2023)年					
			11	12	1	2	3	4	5	6	
	1	生産指数(鉱工業)	2020年=100	105. 5	104. 9	100.8	104. 5	104. 8	105. 5	103. 2	105. 7
_	2	鉱工業用生産財出荷指数	2020年=100	103. 5	101.8	98. 9	103. 4	103. 0	103.4	102. 0	104. 5
	3	耐久消費財出荷指数	2020年=100	99. 8	98. 7	97. 7	102. 6	109. 9	110.0	112. 2	113. 2
致	4	労働投入量指数(調査産業計)	2020年=100	102. 4	102. 4	101. 7	103. 0	103. 5	102. 9	105. 7	105. 5
J.	5	投資財出荷指数(除輸送機械)	2020年=100	110. 7	112. 4	103.6	109. 2	107. 8	108. 3	109. 5	109.8
系	6	商業販売額(小売業)(前年同月比)	%	2. 5	3.8	5. 0	7. 3	6. 9	5. 1	5. 8	5. 6
术	7	商業販売額(卸売業)(前年同月比)	%	4. 4	3. 6	1. 2	2. 4	0.8	-0.7	1. 1	-1.9
L.	8	営業利益(全産業)	億円	167, 957	169, 230	170, 135	171, 040	171, 945			
列	9	有効求人倍率(除学卒)	倍	1.35	1. 36	1. 35	1. 34	1. 32	1. 32	1. 31	1. 30
	10	輸出数量指数	2015年=100	97. 4	94. 0	91.5	93. 9	93. 2	95. 3	93. 4	96. 5

⁽注) 「8 営業利益(全産業)」は四半期データであるが、月次のCIを計算するため四半期に該当する3か月のそれぞれの変化量を等しいとして線形補間している(4-6月期分であれば6月分に四半期値を代入)。なお、DI算出には、当該四半期値(3,6,9,12月分の値)を用いる。

		系 列 名	単位	令和4(2	2022)年			令和5(2	2023)年		
				11	12	1	2	3	4	5	6
	1	第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	2015年=100	104. 8	106.1	103. 7	103.8	107. 6	105. 7	108. 9	108. 7
遅	2	常用雇用指数(調査産業計)(前年同月比)	%	-0. 3	-0.3	0.6	0. 6	0. 6	0. 7	0.8	0. 6
~	3	実質法人企業設備投資(全産業)	億円	119, 041	118, 952	120, 009	121, 065	122, 122			
行	4	家計消費支出(勤労者世帯、名目) (前年同月比)	%	1. 3	2. 8	5. 3	4. 7	-1. 1	-2. 9	-1.0	-0. 7
	5	法人税収入	億円	15, 690	14, 418	13, 807	13, 661	13, 570	12, 601	12, 520	13, 093
系	6	完全失業率(逆サイクル)	%	2. 51	2. 48	2. 42	2. 60	2. 81	2. 59	2. 55	2. 48
	7	きまって支給する給与(製造業、名目)	2020年=100	102. 5	102. 3	102. 9	102.8	103. 3	103.5	105. 1	105. 3
列	8	消費者物価指数(生鮮食品を除く総合) (前年同月比)	%	3. 7	4. 0	4. 2	3. 1	3. 1	3. 4	3. 2	3. 3
	9	最終需要財在庫指数	2020年=100	99. 5	98. 1	96. 2	99. 6	100. 9	103. 3	109. 0	107. 8

⁽注) 1. 「5 法人税収入」には還付金が含まれている。 2. 「3 実質法人企業設備投資(全産業)」は四半期データであるが、月次のCIを計算するため四半期に該当する3か月のそれぞれの変化量を等しいとして 線形補間している(4-6月期分であれば6月分に四半期値を代入)。なお、DI算出には、当該四半期値(3,6,9,12月分の値)を用いる。

景気動向指数<速報>から<改訂>に伴う個別系列の変更は、以下のとおり。

【先行系列】

① 改訂から新たに加わった個別系列

	玄 別	改訂内容(百万円)		備考
	ポージリー 	速報	改訂	/佣-芍
L4	実質機械受注(製造業)	_	406, 056	

速報値から確報値になった個別系列

	系列	改訂内容		備考
	术	速報	改訂	'湘 <i>与</i>
L1	最終需要財在庫率指数	103. 0	103. 9	
L2	鉱工業用生産財在庫率指数	108. 2	108. 2	
L8	マネーストック(M2)(前年同月比)	2.6	2.6	

【一致系列】

① 改訂から新たに加わった個別系列

	조 제	改訂内容		/## ±x.
	亲 列	速報	改訂	備考
C4	労働投入量指数(調査産業計)	_	105. 5	

② 速報値から確報値になった個別系列

	系 列	改訂内容		備考
	차 건	速報	改訂	畑石
C1	生産指数(鉱工業)	105. 3	105. 7	
C2	鉱工業用生産財出荷指数	104. 5	104. 5	
СЗ	耐久消費財出荷指数	113. 0	113. 2	
С5	投資財出荷指数(除輸送機械)	109. 5	109.8	
С6	商業販売額(小売業)(前年同月比)	5.9	5. 6	
С7	商業販売額(卸売業)(前年同月比)	-1.8	-1.9	

【遅行系列】

① 改訂から新たに加わった個別系列

GKII V SWITCHSIAN > TO IMMINO 1					
	系列	改訂内容		備考	
	ボ グリ	速報	改訂	WHI存	
Lg1	第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	_	108. 7	令和5(2023)年5月分以降で遡及改訂	
Lg2	常用雇用指数(調査産業計)(前年同月比)	_	0.6		
Lg4	家計消費支出(勤労者世帯、名目)(前年同月比)	_	-0.7		
Lg7	きまって支給する給与(製造業、名目)	_	105. 3		

② 速報値から確報値になった個別系列

	系	列	改訂内容		備考
			速報	改訂	畑 与
Lg9	最終需要財在庫指数		107. 4	107.8	

(使用上の注意)

- ・公表日の1営業日前(令和5(2023)年8月25日(金)8:30)までに公表された値を用いて算出した。
 ・DIの数値については、ホームページ(https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html)を参照のこと。
 なお、以下の理由により、CI及びDIは遅行指数が遡及改訂されている。
 ・「Lg1 第 3 次産業活動指数 (対事業所サービス業)」が、令和5(2023)年5月分以降で遡及改訂。
 ・「Lg3 実質法人企業設備投資(全産業)」は、実質化に用いる民間企業設備デフレーターの遡及改訂(令和4(2022)年4-6月期以降)に伴い、令和4(2022)年4月分以降で遡及改訂。